

第7章 今後の推進方針

7-1. 成果指標及び確認指標の設定

基本方針における施策の成果を確認するため、基本方針ごとに「成果指標」を設定します。この成果指標は、計画を策定する年度に市民意識調査を行い、意識の変化を把握するために設定するものです。

「事故を起こさない・事故に遭わない人づくり」の成果指標については、前計画に引き続き、「日常生活の中で交通安全を『意識する』と回答する市民の割合」とします。加えて、「交通ルールを知る機会が『増えた』と回答する市民の割合」と、「通行（運転）の際、交通事故の危険性について予測することを『意識するようになった』と回答する市民の割合」を設定します。これは「さらに2%削減」に向けて掲げた基本施策「情報発信の強化」及び「交通安全学習の充実」の2つの施策について、施策の実施による成果を、より具体的に把握するために追加設定するものです。

「事故が起きない道路交通環境づくり」の成果指標については、前計画に引き続き「市内の道路について、『安全に通行できる』と回答する市民の割合」とします。

また、14の個別施策における進捗を確認するため、個別施策ごとに「確認指標」を設定します。この確認指標は、本計画の策定及び推進を調査、検討する役割をもつ「町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会」において検討し、決定します。あわせて、町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会において、交通安全活動を検討する際の参考に活用していきます。

事故を起こさない・事故に遭わない人づくり	事故が起きない道路交通環境づくり
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市民等の安全意識の向上 ○ 他者へのおもいやり意識の醸成 ○ 市民等の交通安全活動の普及 <p>確認指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の中で交通安全について、「とても意識する」と回答する市民の割合 ・交通ルールを知る機会について、「とても増えた」「増えた」と回答する市民の割合 ・通行(運転)の際、交通事故の危険性を予測することを、「意識して行っている」と回答する市民の割合 	<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全な道路交通環境の創出 <p>確認指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の道路について、「安全に通行できる」と回答する市民の割合

図 7-1-1 成果指標

7-2. 計画の推進方針

施策を推進していくにあたり、毎年度、「町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会」を開催して施策の進捗を確認・評価し、その評価を踏まえて施策の充実や見直し等を図り、交通安全活動を着実に進めていきます。

また、本計画は、交通安全計画に関する上位計画である第11次交通安全基本計画及び第11次東京都交通安全計画にあわせ、5年ごとに計画を改定し、社会変化に対応した交通安全活動を継続して行っていきます。

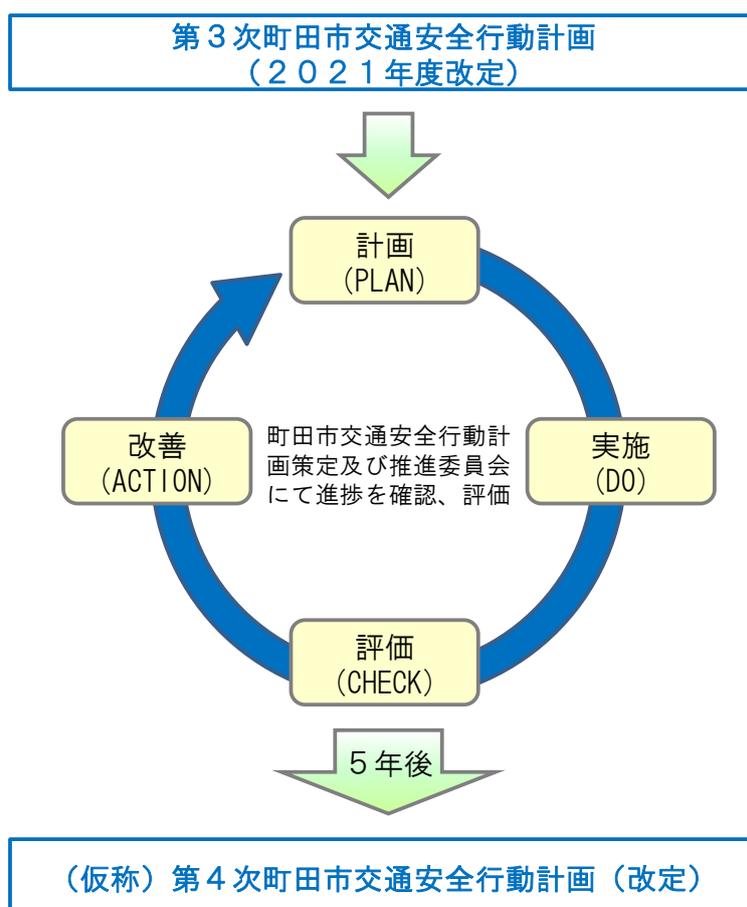


図 7-2-1 町田市交通安全行動計画の推進